

姉妹都市

名古屋・ランス ジョイントコンサート

～名古屋少年少女合唱団 & ランス大聖堂合唱団～



名古屋少年少女合唱団

アカペラ作品 Ave Maria など
日本民謡 花笠音頭 など

ランス大聖堂合唱団

オー・シャンゼリゼ、
ラ・ヴィアン・ローズ など

合同合唱曲：「さくらんぼの実る頃」「崖の上のポニョ」

市民参加合唱曲：「となりのトトロ」「さんぽ」

2025年2月9日（日）

午前の部 開演10：30（開場10：00）

午後の部 開演15：00（開場14：30）

瑞穂文化小劇場

名古屋市瑞穂区豊岡通3丁目29

TEL：052-852-7001

入場無料・自由席（事前申込必要・先着順：各部150名）

事前申込受付開始 2025年1月14日（火）9：00より

※ 事前申込の無い方及び3歳以下の方はご入場いただけません



事前申込フォーム
はこちら↑

【問い合わせ】

名古屋少年少女合唱団（担当：神田）

TEL：090-3938-5632

Email：kanda13@iris.ocn.ne.jp

【主催】名古屋少年少女合唱団

【共催】名古屋市・名古屋姉妹友好都市協会

【後援】名古屋市教育委員会



【ランス大聖堂合唱団】

設立1285年。7歳から15歳までの210名が活動。全員がランスのノートルダム寺院で学ぶ。これまでに8枚のCDをリリース、テレビ番組への出演や、フランスを始めヨーロッパ、アメリカ、そして日本各地でツアーを行うなど精力的に活動している。フランス国内外においてランス市を代表する存在であり、ランス市役所から大きなイベントでの歌唱を依頼されることも多い。

サンドリーヌ・ルベック【ランス大聖堂合唱団指揮者】

声楽アンサンブルの国家資格を持ち、ヴァイオリン演奏、声楽演奏、室内楽の各音楽院において首席の経歴を持つ。2001年からランス大聖堂合唱団を指揮。熱意と明るさを持って子供たちに接し、幅広い音楽スタイルの指導に留まらず、努力と自己鍛錬の大切さを教えている。ランス・オペラの合唱指揮者としても公演に参加する傍ら、プロのソプラノ歌手としても各種公演に出演している。2020年、芸術文学勲爵士を受勲。



【名古屋少年少女合唱団】

1966年創立。小学校1年生から大学生までが在籍。2022年1月には、創立55周年コンサートを開催。1977年より海外コンサートツアーを行う。スイス、フィンランド(2010年)、ロシア(2013年)、プラハ(2018年)、オーストラリア(2019年)。今年の12月22日クリスマスコンサート(瑞穂文化小劇場)、2025年3月20日グリーン・エコー第65回演奏会、3月29日名古屋フィルハーモニー第95回市民会館名曲シリーズ「えんそく」に出演予定。2009年「お月さまこんばんは」2015年「わらべうたづくし」のCDを録音しフォンテックより発売。音楽監督 水谷俊二